

腎臓内科

a. 体制

I. 診療体制

●主任部長：塚本達雄

学歴：昭和 60 年 神戸大学医学部卒

資格等：医学博士、日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医、日本腎臓学会専門医・指導医・評議員、日本透析医学会専門医・指導医、日本急性血液浄化学会指導者・理事、日本アフェレシス学会認定血漿交換療法専門医・評議員、日本アフェレシス学会関西地方会理事、京都大学医学部臨床教授

●副部長：遠藤知美

学歴：平成 13 年 滋賀医科大学医学部卒

資格等：医学博士、日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医、日本腎臓学会専門医・指導医・評議員、日本透析医学会専門医・指導医

●副部長：森慶太

学歴：平成 18 年 信州大学医学部卒

資格等：医学博士、日本内科学会認定医・総合内科専門医・指導医、日本腎臓学会専門医・指導医、日本透析医学会専門医、日本医師会認定産業医

●医員：高柳俊亮

学歴：平成 29 年 関西医科大学医学部卒

●医員：東良亮

学歴：平成 29 年 京都大学医学部卒

●後期研修医：谷口美咲

学歴：平成 30 年 鳥取大学医学部卒

●後期研修医：渡邊友香

学歴：平成 31 年 神戸大学医学部卒

●後期研修医：司馬熙、2022 年 10 月採用

学歴：平成 31 年 東京大学医学部卒

●後期研修医：三島奈都美

学歴：平成 32 年 京都府立医科大学医学部卒

●応援医師：武曾恵理

学歴：昭和 51 年 京都府立医科大学医学部卒

資格等：医学博士、日本内科学会認定医・総合内科専門医、日本内科学会近畿支部評議員、日本腎臓学会専門医・指導医・名誉会員、日本透析医学会専門医・指導医、日本循環器学会専門医、日本アフェレシス学会関西地方会評議員、財団法人大阪腎臓バンク評議員、京都華頂大学現代家政学部食物栄養学科教授

●応援医師：平木秀輔

学歴：平成 24 年 京都大学医学部卒

資格等：日本内科学会認定医、日本腎臓学会専門医、社会医学系専門医協会社会医学系専門医

●応援医師：森田元

学歴：平成 26 年 京都大学医学部卒

看護師：看護部報告参照

臨床工学技士（臨床工学部血液浄化センター担当）：辻宣樹、祖開裕子、藤井雅基、岡本英将、横川慎、椎木博輝、高廣望、深江望、近藤孝則、繁田一穂

スペシャル医療クラーク：酒井友子

血液浄化センター事務：中村木綿子、前野憲子

II. 研究人員

客員研究員：鳥越和雄（第二六島クリニック/伊丹ガーデンズクリニック）、平井大輔（京都医療センター）、有安由紀（京都大学）、櫻木実（京都大学）、垣田浩子（西神戸医療センター）、武曾恵理（京都華頂大学）

b. 診療実績

I. 腎臓内科

1. 外来診療：延患者数 13,625 名、初診患者総数 812 名、紹介患者数 262 名、新患率 6.0%

1 日平均外来患者数 50.7 名

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
5診	塚本	塚本	森	森	遠藤	遠藤	塚本	塚本	遠藤		交代
8診			平木		東			谷口	高柳		

2. 慢性腎臓病地域連携：2009 年 1 月から北野〜かかりつけ医ネットワークで構築された地域連携クリニカルパスを使用し、3〜6 ヶ月毎に連携診療を実施

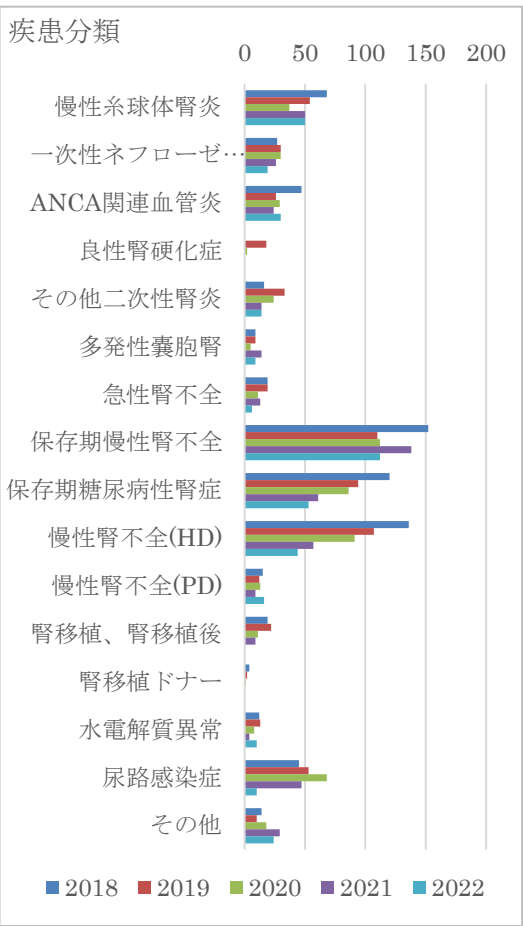
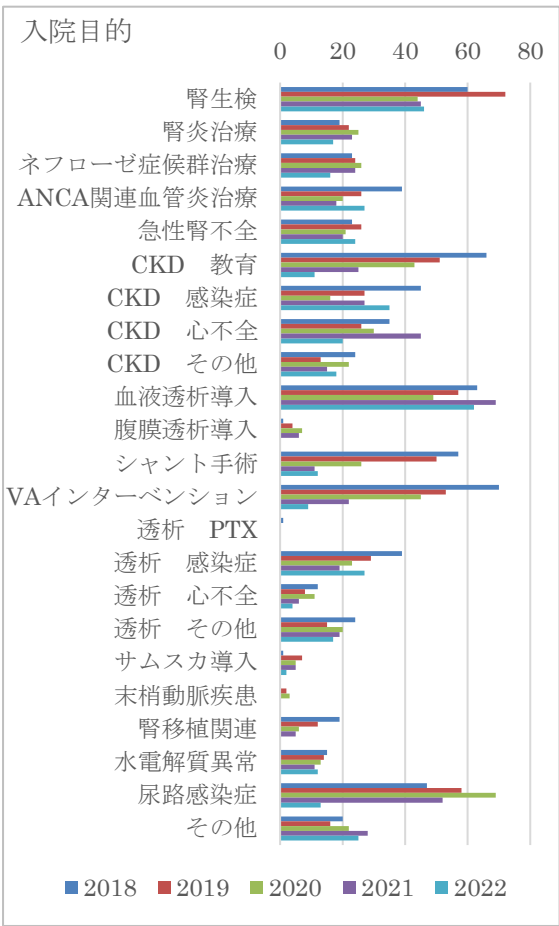
パスでの受診回数：1226 回、患者実数：519 名、連携医療機関数 380 施設

	201 2	201 3	201 4	201 5	201 6	201 7	201 8	201 9	202 0	202 1	202 2
開始患者数	46	40	77	58	38	78	119	51	49	71	79

3. 入院診療：新入院患者数 371 名、延入院患者数 6,161 名、平均在院日数 15.3 日

① 入院患者の入院目的と疾患分類

② 疾患分類

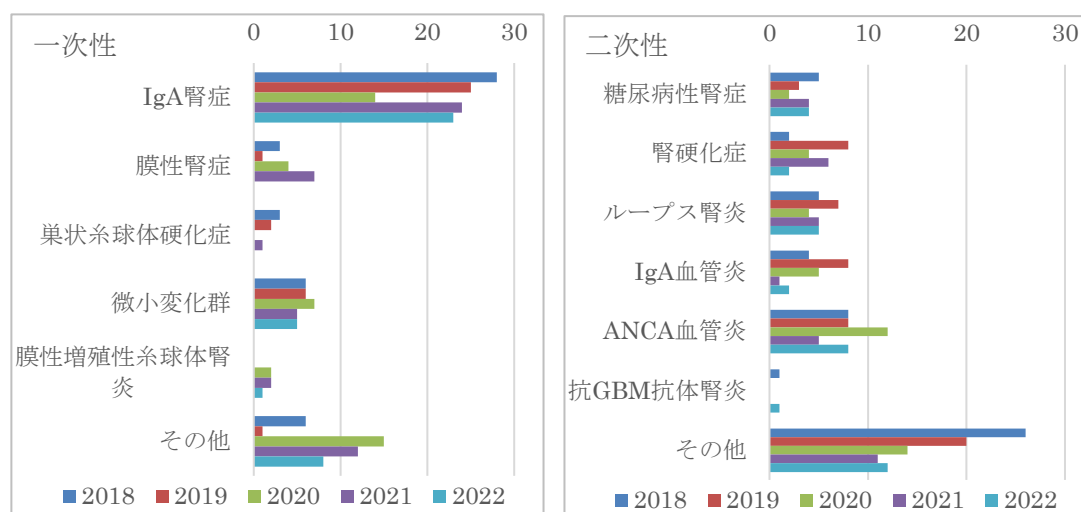


③クリニカルパス
13 種類の
クリニカルパスを
作成・使用

腎生検	シャント手術	リツキシマブ開始・維持
保存期腎不全教育入院	シャント PTA	トルバプタン導入
血液透析導入	ステロイド・パルス	腹膜透析カテーテル留置
腎盂腎炎	シクロフォスファミド・パルス	腹膜透析 PET
		CAPD 腹膜炎

④ 腎生検組織分類

2021年4月～2022年3月；腎生検71例（一次性37例、二次性34例）



④ 慢性腎不全教育入院

	2017	2018	2019	2020	2021	2022
慢性腎不全教育入院	56	66	51	43	25	11

II. 血液浄化センター

1. ベッド数：同時透析数 20 名（月、水、金；1 クール、火、木、土；1 クール）

2. 対象患者：外来透析患者数約 10 名、入院透析患者数約 25 名

3. 透析導入・看護師外来（腎臓病指導・療法選択/糖尿病透析予防指導）

	2018	2019	2020	2021	2022
透析導入総数	62	57	45	77	74
腹膜透析	2	3	3	4	2
看護師外来	354	350	346/55	392/45	374/56

4. 体外循環治療の内訳

	HD (2020 年以前 CHDF 含 む)	CHDF	血漿 交換	血液吸着			PBS-CH	CART
				LDL-A	PMx	レオカ ーナ		
2018	11989	－	48	27	0	－	16	53
2019	10250	－	75	9	0	－	23	31
2020	9100	－	89	5	0	－	34	32
2021	7333	70	96	5	1	－	25	59
2022	4505	35	58	0	0	3	19	11

5. 出張血液浄化：ICU72 件、CCU31 件、SCU1 件、10 東 3 件、コロナ病棟 126 件

6. 腎移植（2020 年度以降は紹介患者数）

	2017	2018	2019	2020	2021	2022
自院で移植	3	2	2	0	1	0
他院で移植	0	0	1	0	2	5

7. 外科手術：腎臓内科に併診のもとで周術期透析を施行。

	2018	2019	2020	2021	2022
副甲状腺					
全摘術	1	0	1	1	0
PEIT	0	0	0	0	0
透析アミロイドーシス					
手根管症候群	3	5	7	2	3
バネ指	0	0	0	0	0
その他の骨関節	0	0	8	12	10
循環器系					
弁置換・CABG・大動脈瘤など	7	8	8	9	6
PTCA・ステント・PCI 等	19	18	21	28	19
消化器系					
外科手術	19	12	1	2	4
内視鏡手術	14	22	14	19	16
インターベンション	3	2	13	1	0
眼科系	18	15	11	9	5
脳神経外科系	2	5	5	2	5
閉塞性動脈硬化症					
外科手術	1	3	2	6	13
インターベンション	4	21	28	20	10
その他の手術	18	5	14	18	4
総数	109	116	133	129	95

8. バスキュラーアクセスの作製・管理

	2018	2019	2020	2021	2022
自己血管吻合	74	60 15（心外）	43 7（心外）	21 50（心外） 9（形外）	7 45（心外） 8（形外）
人工血管（心外手術）	1	3	2	2	2
経皮的血管内治療	90	77	58	41	23
長期留置カテーテルなど	3	4	4	4	4

c. 学会・講演・著作その他の研究活動

【学会】

- 1 宮内美帆、遠藤知美、麻生芽亜、高柳俊亮、森慶太、羽田敦子、武曾恵理、塚本達雄：
SARS-CoV-2 ワクチン接種後、尿所見異常または増悪を認めた IgA 腎症 11 症例の検討：
第 65 回日本腎臓学会学術総会：2022. 06. 10-12：神戸
- 2 坂井薫、秦浩一郎、塚本達雄、松原雄、山田博之、岡島英明、波多野悦朗、柳田素子：
昏睡型急性肝不全治療における高容量血液浄化療法の役割：
第 65 回日本腎臓学会学術総会：2022. 06. 10-12：神戸
- 3 遠藤知美：
SLE、ANCA 関連血管炎の治療の進歩 ANCA 関連血管炎における血漿交換療法（PEXIVAS 試験）と高

年齢血管炎患者の治療：

第 65 回日本腎臓学会学術総会：2022. 06. 10-12：神戸

- 4 半田貴也、森慶太、石井輝、大野祥子、金井有吾、八十田明宏、桑原孝成、向山政志、柳田素子、横井秀基：

オステオクリンはナトリウム利尿ペプチド受容体 3 を阻害し、アドリアマイシン腎症を軽減する：

第 65 回日本腎臓学会学術総会：2022. 06. 10-12：神戸

- 5 杉岡清香、山田博之、加藤有希子、石井輝、森慶太、大崎啓介、徳留健、松阪泰二、柳田素子、横井秀基：

ポドサイト特異的 p38 MAPK & GC-A ダブルブロックアウトマウスの腎病変におけるポドサイト-内皮関連の解明：

第 65 回日本腎臓学会学術総会：2022. 06. 10-12：神戸

- 6 藤田京花、倉橋聡司、谷垣克哉、平島尚子、戸田尚宏、藤田昌昭、桜井孝規、武曾恵理、古宮俊幸：

当院における IgG4 関連後腹膜線維症で水腎症をきたした症例の検討：

第 65 回日本腎臓学会学術総会：2022. 06. 10-12：神戸

- 7 武曾恵理：

LDL アフェレシスが施行された単状分節性糸球体硬化症の病理亜型分類の特徴と予後：

第 65 回日本腎臓学会学術総会：2022. 06. 10-12：神戸

- 8 斎藤知栄、古市賢吾、安田隆、武曾恵理：

新たなサポーター支援に向けた取り組み サポーター制度のこれまでの軌跡：

第 65 回日本腎臓学会学術総会：2022. 06. 10-12：神戸

- 9 武曾恵理：

教育講演 6-1：難治性ネフローゼ症候群に対する LDL アフェレシスのさらなる展開：

第 65 回日本腎臓学会学術総会：2022. 06. 10-12：神戸

- 10 宮内美帆、遠藤知美、麻生芽亜、高柳俊亮、森慶太、大北莉奈、井村嘉孝、塚本達雄：

血栓性微小血管障害 (TMA) により透析導入となった全身性エリテマトーデス (SLE) の一例：

第 67 回日本透析医学会学術集会：2022. 07. 01-03：横浜

- 11 塚本達雄：

〈腎代替療法のモダリティの SDGs を求めて〉アフェレシス アフェレシスにおける診療ガイドライン：第 67 回日本透析医学会学術集会：2022. 07. 01-03：横浜

- 12 坂井薫、秦浩一郎、松原雄、塚本達雄、山田博之、高井淳、岡島英明、妹尾浩、波多野悦朗、柳田素子：

昏睡型急性肝不全に対する高容量血液浄化療法の役割：

第 33 回日本急性血液浄化学会学術集会：2022. 10. 07-08：岐阜

- 13 塚本達雄、遠藤知美、森慶太：

終末期医療と血液浄化 高齢者腎不全患者の透析非導入 3 例と透析中止 1 例：

第 33 回日本急性血液浄化学会学術集会：2022. 10. 07-08：岐阜

- 14 武曾恵理：

現在、未来の腎臓専門医へのメッセージ：腎炎・血液浄化 特別企画 Meet the legend ～現在、未来の腎臓専門医へのメッセージ～

第 52 回日本腎臓学会東部部会：2022. 10. 22-23：東京

- 15 渡邊友香、三島奈都美、谷口美咲、東良亮、高柳俊亮、平木秀輔、森慶太、遠藤知美、中島俊樹、井村嘉孝、塚本達雄：

血漿交換療法を含む集学的治療を行った抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎 4 例の検討：

第 43 回日本アフェレシス学会学術集会：2022. 11. 10-12：金沢

- 16 武曾恵理：

シンポジウム 3 腎疾患領域 難治性ネフローゼ症候群に対する LDL アフェレシスの有効性の確認と適応拡大にむけて：

第 43 回日本アフェレシス学会学術集会：2022. 11. 10-12：金沢

- 17 鹿野友美夏、高柳俊亮、森慶太、麻生芽亜、宮内美帆、遠藤知美、塚本達雄：

HIF-PH 阻害薬使用中に上大静脈血栓症を発症した血液透析患者の一例：

第 52 回日本腎臓学会西部学術大会：2022. 11. 18-19：熊本

- 18 麻生芽亜、遠藤知美、田端淑恵、宮内美帆、高柳俊亮、森慶太、武曾恵理、塚本達雄：
低 VWF 血症を合併した真性多血症による二次性巣状分節性糸球体硬化症の一例：

第 52 回日本腎臓学会西部学術大会：2022. 11. 18-19：熊本

- 19 高柳俊亮、森慶太、遠藤知美、姜伶奈、武曾恵理、塚本達雄、岡田絵里、野津寛大：
Glycine Amidinotransferase (GATM) 変異による常染色体顕性 Fanconi 症候群の親子例：

第 52 回日本腎臓学会西部学術大会：2022. 11. 18-19：熊本

- 20 三島奈都美、遠藤知美、森田元、武曾恵理、塚本達雄：
臨床的家族性地中海熱の経過中に腎機能低下をきたし、区域性間質性腎炎を認めた一例：

第 52 回日本腎臓学会西部学術大会：2022. 11. 18-19：熊本

- 21 遠藤知美：
病理企画 腎病理診断における貴重な 60 の質問 糸球体疾患 I：

第 52 回日本腎臓学会西部学術大会：2022. 11. 18-19：熊本

- 22 谷垣克哉、戸田尚宏、倉橋聡司、藤田京花、平島尚子、武曾恵理、古宮俊幸：
重症 COVID-19 肺炎治療後に急性間質性腎炎を来した一例：

第 52 回日本腎臓学会西部学術大会：2022. 11. 18-19：熊本

- 23 藤田京花、倉橋聡司、小川雅子、谷垣克哉、平島尚子、戸田尚宏、武曾恵理、古宮俊幸：
COVID-19 ワクチンの接種後に Fanconi 症候群・尿細管間質性腎炎を来した一例：

第 52 回日本腎臓学会西部学術大会：2022. 11. 18-19：熊本

- 24 上川幸子、遠藤知美、金本志津香、高柳俊亮、永田徹、羽田敦子、森慶太、清水里香、塚本達雄：

当院における初めての小児腹膜透析導入と診療体制構築：

第 28 回日本腹膜透析医学会学術集会：2022. 11. 26-27：岡山

- 25 鹿野友美夏、谷口美咲、森慶太、遠藤知美、塚本達雄：
健診結果放置のため高度腎機能低下・視力低下に至った悪性高血圧の 1 例：

第 238 回日本内科学会近畿地方会：2022. 12. 10：WEB 開催

- 26 梅田隆志、森慶太、遠藤知美、塚本達雄：
肺 MAC 症治療中に AA アミロイドーシスを来した：

第 238 回日本内科学会近畿地方会：2022. 12. 10：WEB 開催

- 27 深江望、祖開裕子、辻宣樹、高柳俊亮、森慶太、遠藤知美、塚本達雄：
末梢動脈疾患 (PAD) に対して血液透析とレオカーナ®吸着療法を同時施行した 1 例：

第 41 回アフエレンス学会関西地方会：2023. 02. 11：奈良

- 28 遠藤知美、武曾恵理、塚本達雄：
シンポジウム 巣状分節性糸球体硬化症と SLE におけるアフエレンス治療：

第 41 回日本アフエレンス学会関西地方会：2023. 02. 11：奈良

- 29 永田徹、中川権史、羽田敦子、鶴見文俊、宇佐美亜由子、金森良介、藤尾光、高柳俊亮、遠藤知美、塚本達雄、秦大資：

高血圧緊急症・ネフローゼ症候群を呈し、末期腎不全から腹膜透析に至った NFKB2 異常症の 1 例：

日本小児科学会雑誌(0001-6543)127 巻 2 号 Page249(2023. 02)

【研究会・講演会】

- 1 武曾恵理
ランチョンセミナー 多量の蛋白尿を呈する難治性腎疾患への LDL アフエレンス治療の新展開
第 78 回神奈川腎炎研究会 2022/5/29 (WEB)
- 2 遠藤知美
貧血と鉄 ～腎性貧血と女性であることについて～
Shiga Women Doctors Seminar 2022 2022/9/4 (滋賀)
- 3 塚本達雄、谷口美咲、小倉早奈恵、麻生芽亜、高柳俊亮、辻宣樹、祖開裕子、丸毛聡
当院における COVID-19 透析例の報告

- 第 97 回大阪透析研究会 2022/9/11 (大阪)
- 4 塚本達雄
慢性腎臓病(CKD)の地域連携パス
第 6 回 DKD 診療を考える会 2022/9/21 (大阪)
 - 5 塚本達雄、宮田仁美、松原雄、仲谷慎也、佐藤英一、荒木信一
糖尿病性腎症に対する新たな治療戦略～LDL 吸着療法について～
パネルディスカッション 糖尿病性腎症 WEB 講演会 in 関西 2022/12/9 (WEB)
 - 6 遠藤知美
ANCA 関連血管炎治療の新たな選択肢 ～アバコパン使用経験を含めて～
RPGN web seminar 2022/12/16 (WEB)
 - 7 塚本達雄
全身性血管炎に対する新たな治療戦略～C5a 受容体阻害薬(アバコパン)の役割～
RPGN Web seminar 2022/12/23 (WEB)
 - 8 武曾恵理
男女医療人のキャリアパスの充実に向けて ーコロナ禍を経た働き方の変化と課題ー
高松市医師会女性医師連絡協議会講演 2023/1/26 (WEB)
 - 9 有安由紀、鳥越和雄、垣田浩子、遠藤知美、鈴木洋行、塚本達雄 安田隆、安田宣成、武曾恵理
IgA 腎症に対する肥満の影響について大規模コホートにおける腎機能と性によるサブ解析
第 46 回 IgA 腎症研究会 2023/1/28 (東京)
 - 10 塚本達雄
腎性貧血治療の今後の展望
CKD total support セミナー 2023.02.15 ハイブリッド
 - 11 武曾恵理
多量の蛋白尿を呈する難治性腎疾患への LDL アフェレシス治療の新展開
群馬県難治性腎疾患講演会 2023/2/16 (WEB)
 - 12 塚本達雄
慢性腎臓病(CKD)の地域連携パスと腎性貧血治療に関して
第 7 回 DKD 診療を考える会 2023/3/2
 - 13 武曾恵理 特別講演
難治性脂質異常を伴い重度蛋白尿を呈する疾患群への LDL アフェレシス療法 -症例解析による課題の整理-
第 35 回腎と脂質研究会 2023/3/11 (奈良)
 - 14 遠藤知美
腎病理から考えるタブネオスの可能性
第 2 回 AAV Nephrologists Meeting 2023/3/23 (WEB)

【論文】

(原著論文)

- 1 Yamamoto R, …, Tsukamoto T, … :
Time to remission of proteinuria and incidence of relapse in patients with steroid-sensitive minimal change disease and focal segmental glomerulosclerosis: the Japan Nephrotic Syndrome Cohort Study. *J Nephrol*. 2022 May;35(4): 1135-1144. (査読有り)
- 2 Yamamoto R, …, Tsukamoto T, … :
Predictors of early remission of proteinuria in adult patients with minimal change disease: a retrospective cohort study. *Sci Rep*. 2022 Jun 13;12(1): 9782. (査読有り)
- 3 Yamamoto R, …, Tsukamoto T, … :
Acute Kidney Injury and Remission of Proteinuria in Minimal Change Disease. *Kidney Int*

Rep. 2022 Aug 5;7(10):
2283-2288. (査読有り)

- 4 Yahata K, ..., Tsukamoto T, ... :
Antibiotic prophylaxis for percutaneous renal biopsy:
study protocol for a prospective randomized trial. *Trials*. 2022 Aug 11;23(1):
646. (査読有り)
- 5 Ikeuchi H, ..., Tsukamoto T, ... :
A nationwide analysis of renal and patient outcomes for adults with lupus nephritis in
Japan.
Clin Exp Nephrol. 2022 Sep;26(9):898-908. (査読有り)
- 6 Kawazoe Y, ..., Tsukamoto T, ... :
Computational Pipeline for Glomerular Segmentation and Association of the Quantified
Regions with Prognosis of Kidney Function in IgA Nephropathy. *Diagnostics (Basel)*.
2022 Nov 25;12(12):2955. (査読有り)
- 7 Mase K, ..., Muso E, ... :
The efficacy and safety of mizoribine for maintenance therapy in patients with
myeloperoxidase anti-neutrophil cytoplasmic antibody (MPO-ANCA)-associated vasculitis:
the usefulness of serum mizoribine monitoring.
Clin Exp Nephrol. 2022 Nov;26(11):1092-1099. (査読有り)
- 8 Hara A, ..., Muso E, ..., Tsukamoto T, ... :
Effect of Low-Density Lipoprotein Apheresis on Quality of Life in Patients with
Diabetes, Proteinuria, and Hypercholesterolemia.
Blood Purif. 2022 Dec 15:1-9. Online ahead of print. (査読有り)
- 9 Kimura T, ..., Tsukamoto T, ... :
Deep learning analysis of clinical course of primary nephrotic syndrome:
Japan Nephrotic Syndrome Cohort Study (JNSCS).
Clin Exp Nephrol. 2022 Dec;26(12):1170-1179. (査読有り)
- 10 Nagasaka K, ..., Endo T, ... :
Nation-wide Cohort Study of Remission Induction Therapy using Rituximab in Japanese
patients with ANCA-Associated Vasculitis: effectiveness and safety in the first six
months.
Mod Rheumatol. 2022 Dec 8:roac150. (査読有り)
- 11 Sato N, ..., Mori KP, ... :
Everolimus reduces BK polyomavirus infection by suppressing its replication and spread
of infection.
Antiviral Res. 2022 Dec;208:105456 (査読有り)
- 12 Ishizu A, ..., Muso E, ... :
Expert perspectives on pathological findings in vasculitis.
Mod Rheumatol. 2023 Jan 3;33(1):1-11. (査読有り)
- 13 Arai H, ..., Muso E, ... :
Focal Segmental Sclerosis Associated with the Novel Multi-tyrosine Kinase Inhibitor
Ponatinib: A Case Report.
Intern Med. 2023 Jan 15. (査読有り)

(症例報告)

- 1 Kurahashi S, ..., Muso E, ... :
Acute Tubulointerstitial Nephritis in Rosai Dorfman Disease Mimicking IgG4 related
Disease.
Intern Med. 2022 Apr 1;61(7):1027-1032 (査読有り)
- 2 Morita K, ..., Muso E, ... :

A rare case of atypical ANCA-associated vasculitis without crescents overlapping with invasive pulmonary aspergillosis, successfully treated to remission with intravenous immunoglobulin therapy.

CEN Case Rep. 2022 Nov;11(4):428-435. (査読有り)

(総説)

- 1 塚本達雄：
【腎代替療法のすべて】(第4章)血液透析、血液透析濾過 急性血液浄化法における治療機器および注意点 施行条件 部屋、水回り、排水、人的資源、他
腎と透析92巻増刊 p248-251 (査読無し)
- 2 塚本達雄：
【血液浄化療法でどのような治療ができるか?】血漿吸着療法
月刊レジデント15巻1号 p91-96 (査読無し)
- 3 武曾恵理、日本女性腎臓病医の会：
【透析医療の gender diversity】日本女性腎臓病医の会(JSWN) 設立20年に向けた展開
臨床透析38巻10号 p1333-1334 (査読無し)
- 4 武曾恵理：
【腎臓症候群(第3版)-その他の腎臓疾患を含めて-】各種病態にみられる腎障害 その他の病態
類天疱瘡
日本臨床 別冊 腎臓症候群 III p451-455 (査読無し)
- 5 武曾恵理：
Meet the legend 現在, 未来の腎臓専門医へのメッセージ
日本腎臓学会誌64巻6-E p517 (査読無し)
- 6 平木秀輔、柳田素子：
Personal health recordの利用による新しい腎臓病診療
腎臓内科 16巻3号 p327-334 (査読無し)

【研究】

1 厚生労働省科学研究費補助金事業・AMED 関連事業

- 1 厚生労働省科学研究費補助金(難治性疾患政策研究事業)「難治性血管炎に関する調査研究」
(研究協力者; 遠藤知美、武曾恵理)
 - ・好中球細胞質抗体関連血管炎関連遺伝子に関する研究
(RemIT-JA、RemIT-JAV-RPGN、RemIRITとの連携)
 - ・大型血管炎(高安動脈炎と巨細胞性動脈炎)の治療の現状とその有効性と安全性に関する観察研究
(塚本達雄、遠藤知美)
 - ・ANCA関連血管炎(AAV)における腎組織病変とサイトカインプロファイルの相関研究
(RemIT-JAV-RPGN 公募二次研究)
 - ・本邦における抗好中球細胞質抗体関連血管炎に対するリツキシマブ療法の安全性と有効性に関するコホート研究 (RemIRIT)
 - ・JPVAS 血管炎前向きコホート研究 (RADDAR-J)
 - ・血管炎病理診断コンサルテーション事業 (武曾恵理)
 - ・AAVの上気道生検組織の病理学的特徴の解明 (武曾恵理)
- 2 厚生労働省科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業『難治性腎障害に関する調査研究』ネフローゼ症候群ワーキンググループ
(研究協力者; 塚本達雄)
 - ・日本ネフローゼ症候群コホート研究 (JNSCS)
 - ・新規日本ネフローゼ症候群コホート研究 (JNSCS-In 研究)
 - ・Primary MPGN/C3 腎症と補体研究

- ・膜性腎症に対するリツキシマブ臨床試験 (PRIME)
- ・指定難病臨床個人調査票のデータベース活用に関する研究
- 3 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等政策研究事業『難治性腎障害に関する調査研究』急速進行性糸球体腎炎ワーキンググループ
(研究協力者；塚本達雄、武曾恵理)
 - ・JKDR/JRBR を用いた RPGN の臨床病理学的解析
 - ・RPGN の疫学二次調査：全国 RPGN アンケート調査
 - ・指定難病臨床調査票を用いた疫学調査
- 4 日本医療研究開発機構 (AMED) 研究
(研究協力者；塚本達雄、遠藤知美)
 - ・日本ネフローゼ症候群バイオマーカー研究 (J-MARINE)
- 5 厚生労働行政推進調査事業補助金難治性疾患等政策研究事業『指定難病の普及・啓発に向けた包括的研究』
 ・指定難病制度の運用基盤構築 (基盤分科会)
 (研究分担者；塚本達雄)

2 共同研究・受託研究

- 1 わが国の腎臓病疾患における腎生検データベース構築ならびに腎臓病総合データベース構築に関する研究 (J-RBR、J-CKD-DB)
 (塚本達雄、森 慶太、平木秀輔、遠藤知美、武曾恵理)
 - ・成人ループス腎炎の予後に関する観察研究 (J-RBR 公募二次研究)
 (遠藤知美、武曾恵理、塚本達雄、リウマチ膠原病内科：井村嘉孝)
 - ・日本腎生検レジストリーを利用したわが国における巣状分節性糸球体硬化症の variant の予後についての二次調査
 (塚本達雄、遠藤知美)
 - ・抗がん剤腎障害 J-RBR 研究
 (塚本達雄、遠藤知美、平木秀輔、森慶太)
 - ・日本膜性増殖性糸球体腎炎/C3 腎症コホート研究
 (遠藤知美、武曾恵理、羽田敦子、塚本達雄)
 - ・日本ネフローゼ症候群コホート研究
 (遠藤知美、武曾恵理、垣田浩子、塚本達雄)
- 2 ヨーロッパと本邦における IgA 腎症の臨床的特徴の比較調査研究
 (塚本達雄、遠藤知美)
- 3 抗原特異的測定法による ANCA 検査の評価：
 小型血管炎における ANCA 検査の 2017 年国際合意の改訂を検証するための多施設共同前向き研究
 (塚本達雄、遠藤知美)
- 4 遺伝子異常が疑われる腎疾患患者の遺伝子診断・解析、血液学的検査と臨床観察研究
 (塚本達雄)
- 5 腎臓疾患および体液制御の異常に関わる危険遺伝子および遺伝子変異の同定
 (遠藤知美)
- 6 透析患者における $\alpha 1$ -microglobulin 除去率が生存・合併症予後に与える影響の検討
 (塚本達雄)
- 7 Low-Density Lipoprotein (LDL) アフェレシス療法の重度尿蛋白を伴う糖尿病性腎症に対する多施設臨床試験 (LICENSE-ON 研究)
 (塚本達雄、森慶太、遠藤知美、武曾恵理)
- 8 京都大学医学部附属病院腎臓内科関連病院腎疾患データベース構築に関する観察研究
 (塚本達雄、遠藤知美、森慶太、平木秀輔、武曾恵理)
- 9 日本アフェレシスレジストリ
 (塚本達雄)
- 10 標準化腎生検組織評価法の確立

- (塚本達雄)
- 11 「HTLV-1 陽性臓器移植レジストリ」を活用した臓器移植における HTLV-1 感染のリスクの解明に関する研究【RADDAR-J[0-3]】
(塚本達雄)
 - 12 経皮的腎生検における予防抗菌薬投与についてのランダム化比較試験
(塚本達雄、遠藤知美、森慶太)
 - 13 腎臓病・透析患者における COVID-19 対策の全国調査 および易感染性・重症化因子の後方視的解析
(塚本達雄)
 - 14 電子カルテデータを用いた、がん薬物療法と腎障害に関する診療実態調査と関連因子および予後に関する研究
(塚本達雄、森慶太)
 - 15 腹膜透析の患者予後と治療方法についての調査 (PDOPPS phase2)
(遠藤知美、塚本達雄)
 - 16 腎生検で診断の得られた希少 6 腎疾患の臨床像と病理学的特徴の検討に関する研究
(遠藤知美、武曾恵理)
 - 17 腹膜透析血液透析併用療法(PD+HD)における 1 週間の腹膜透析除水量の変化の検討
(塚本達雄、遠藤知美、森慶太)
 - 18 急性血液浄化法の安全管理に関するアンケート、急性血液浄化法に関するアクシデント報告
(塚本達雄)
 - 19 GATM 遺伝子変異による家族性腎疾患に関する臨床情報の検討
(塚本達雄、高柳俊亮、森慶太)
 - 20 腎不全患者の透析非導入および透析中止症例に関する臨床情報の検討
(塚本達雄、遠藤知美)
 - 21 腎代替療法における共同意思決定の実態調査と規定因子の臨床疫学調査
(塚本達雄、遠藤知美、森慶太)
 - 22 嚢胞性腎疾患における遺伝的背景と臨床所見および病理所見の関係
(塚本達雄、遠藤知美)

3 企業治験（責任医師、分担医師）

- 1 慢性腎臓病患者を対象としたバルドキソロンメチルの長期的な安全性を評価する継続試験 (EAGLE 試験) (Reata Pharmaceuticals, Inc. (治験国内管理人：協和キリン株式会社)、(株) E P 総合)
(塚本達雄、遠藤知美)
- 2 糖尿病性腎臓病患者を対象としたプラセボ対照ランダム化二重盲検比較試験
(協和発酵キリン株式会社、ノイエス (株))
(塚本達雄、遠藤知美)
- 3 原発性 IgA 腎症患者を対象とした、LNP023 の有効性及び安全性を評価する、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間、第 III 相臨床試験およびロールオーバー試験 (ノバルティスファーマ株式会社、ノイエス (株))
(塚本達雄、遠藤知美、平木秀輔、森 慶太)
- 4 CLNP023X2203 又は CLNP023A2301 試験を完了した原発性 IgA 腎症の成人被験者を対象とした、iptacopan を非盲検下で投与したときの長期安全性及び忍容性を評価する、多施設共同ロールオーバー継続プログラム (REP)
(ノバルティスファーマ株式会社、ノイエス (株))
(塚本達雄、遠藤知美、平木秀輔、森 慶太)
- 5 成人期発症のネフローゼ症候群（頻回再発型あるいはステロイド依存性）患者に対する IDEC-C2B8 の有効性及び安全性を確認する臨床第Ⅲ相試験
(医師主導治験、ノイエス (株))
(塚本達雄、遠藤知美、平木秀輔、森 慶太)
- 6 C3 腎症または免疫複合体型膜性増殖性糸球体腎炎の患者を対象とした、PEGCETACOPLAN

の有効性及び安全性を検討する第 III 相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同試験
(Apellis Pharmaceuticals 社、ノイエス (株))
(遠藤知美、塚本達雄、森慶太、高柳俊亮、東良亮)

4 臨床研究

- 1 ANCA 関連血管炎患者の腎生検病理所見における、長期腎予後予測に有用なパラメーター検索と評価法の検討
(遠藤知美)
- 2 透析患者の乳汁の尿毒素物質解析および母乳哺育の可能性についての研究
(遠藤知美、塚本達雄)
- 3 透析用カテーテルの機能不全およびカテーテル関連感染症に関する研究
(塚本達雄)
- 4 血液透析患者への定期的静注鉄補充によるヘモグロビン・サイクリングとエリスロポイエチン反応性に関する研究
(平井大輔、塚本達雄)
- 5 腎臓疾患および体液制御の異常に関わる危険遺伝子および遺伝子変異の同定
(遠藤知美、塚本達雄)
- 6 慢性腎臓病地域連携診療におけるアウトカム分析
(塚本達雄)
- 7 IgA 腎症の EPA+Aspirin 療法の有効性
(遠藤知美、塚本達雄)
- 8 IgA 腎症におけるメサングウム C4 沈着意義の検討
(鳥越和雄 武曾恵理、遠藤知美、塚本達雄)
- 9 IgA 腎症に対する肥満の影響について大規模コホートにおける腎機能と性によるサブ解析
(有安由紀、武曾恵理、鳥越和雄、遠藤知美、塚本達雄)
- 10 SGLT2 阻害薬の腎機能の低下した DM 腎症に対する有効性と安全性
(塚本達雄、森慶太)
- 11 VINCENT で測定した多発性嚢胞腎体積の推移・トルバプタン効果・腎不全進行の検証
(塚本達雄)
- 12 高齢発症 ANCA 関連血管炎患者の寛解導入における免疫抑制剤併用の有効性と安全性
(塚本達雄、遠藤知美)
- 13 末期腎不全期の多発性嚢胞腎に対するコイル塞栓療法と長期予後に関する研究
(塚本達雄)
- 14 末梢動脈疾患に対する血管再生治療に関する研究
(塚本達雄)
- 15 CKD 患者における HDL 機能と腎疾患との関連についての観察研究
(武曾恵理)
- 16 ANCA 関連血管炎患者の間質性肺炎合併有無による臨床的意義の研究
(東良亮、遠藤知美)
- 17 マージナル生体腎ドナー及びレシピエントの腎予後の検討
(垣田浩子)
- 18 出血合併腎のう胞・肝のう胞感染治療に関する臨床情報の検討
(高柳俊亮、森慶太)
- 19 当院における小児腹膜透析患者導入に関する臨床情報および小児腹膜透析管理体制構築の検討
(遠藤知美、高柳俊亮、森慶太、塚本達雄、上川幸子、清水里香)
- 20 ANCA 関連血管炎患者の間質性肺炎合併有無による臨床的意義の検討
(東良亮、高柳俊亮、森慶太、遠藤知美、塚本達雄)
- 21 抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎における血漿交換の有用性についての検討
(渡邊友香、東良亮、高柳俊亮、森慶太、遠藤知美、塚本達雄)